

全国に1年先駆けた試行
SNSを活用した妊娠・出産相談事業

富山型SNS相談

厚生労働省は来年度の概算要求で、
若年妊婦等支援事業【新規】でSNS相談
を予定しています。

そこで、富山県が全国に先駆けて、先行モデルと
しての試行を行い「富山型SNS相談」を作ります。

SNSを活用した
妊娠・出産相談事業プロジェクト
<http://nav.cx/goavvrE>

QRコードを読み込んでください →

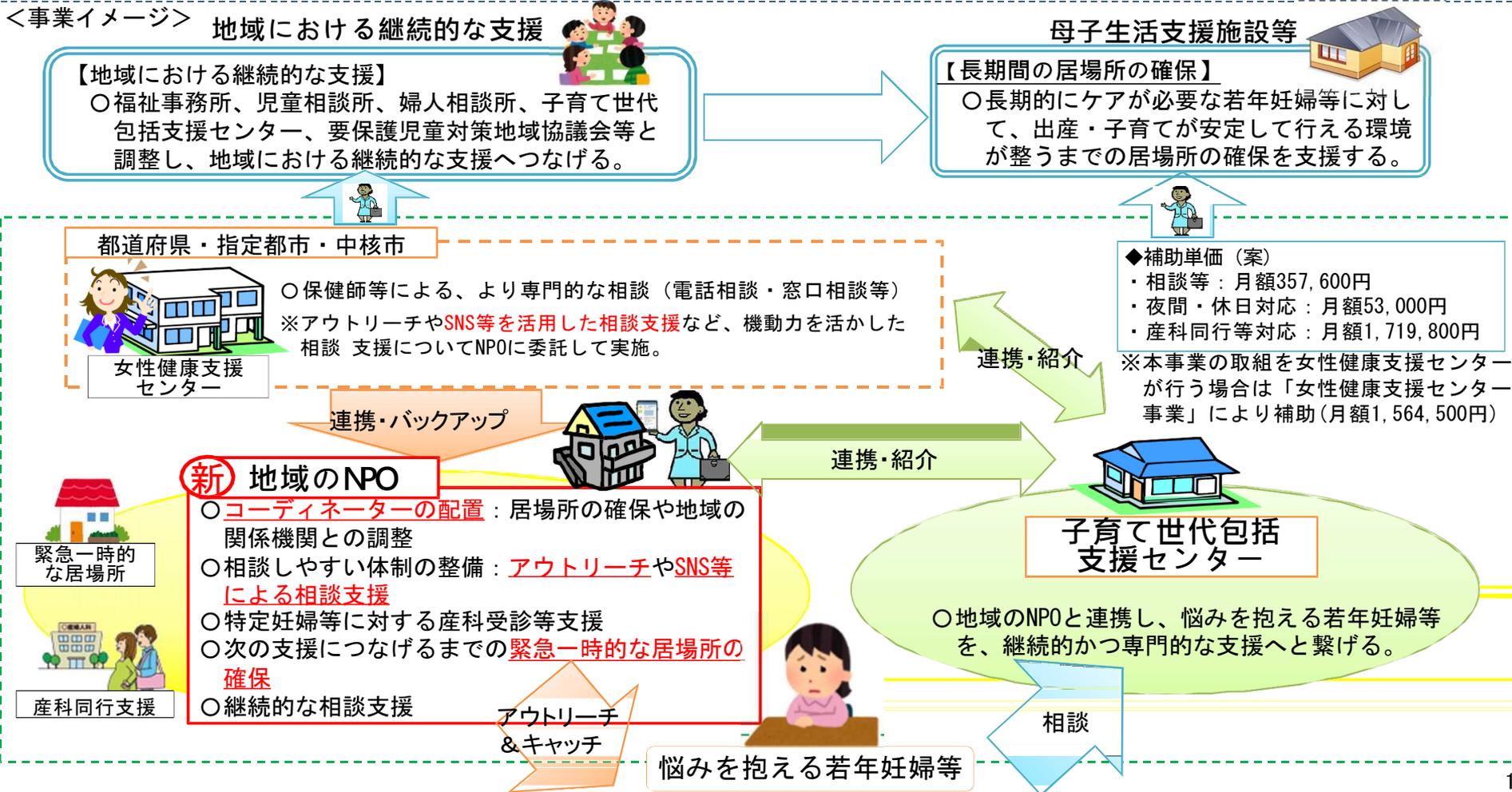


若年妊婦等支援事業【新規】～不安を抱えた若年妊婦等への支援～

(令和元年予算) (令和2年度要求額)
0百万円 → 1,598百万円

- 予期せぬ妊娠などにより、身体的、精神的な悩みや不安を抱えた若年妊婦等が、身近な地域で必要な支援を受けられるよう、**SNS等を活用した相談支援**等を行う。
- 若年妊婦等への支援に積極的で、機動力のあるNPOに、アウトリーチや若年妊婦等支援の業務の一部及び全てを委託するなどにより、様々な地域の実情に応じた若年妊婦等への支援を行う。

◆実施主体：都道府県・指定都市・中核市 ◆補助率：国1/2、都道府県・指定都市・中核市1/2



富山県SNSを活用した妊娠・出産相談事業

1 趣旨

妊娠・出産に対する不安や、思いがけない妊娠や経済的な問題など、様々な理由で妊娠や出産について悩んでいる方に対し、心身ともに不安定になりやすい妊娠期を健やかに過ごし、安心して出産できるよう、専用の相談ダイヤルを設置しているが、出産年齢の若年層がより相談しやすい体制を構築するため、いじめ相談、自殺相談などで実績のある「LINE」による相談窓口を開設する。

2 事業内容

(1) LINE相談窓口の設置

現在、電話相談を受けている専門カウンセラー等がSNSを利用した相談受付のスキルを学び、下半期の開設を目指す。また、開設にあたっての事前準備及び広報も併せて委託する。

○相談日時 下半期の6ヶ月

火・木・土 9:00～13:00

水・金 14:00～18:00(返信時間予定)

○相談対応 専門カウンセラー・助産師

※事前にLINEの操作研修、SNS相談研修を受講してもらう

○事前広報 PRカードを県内産婦人科、学校、ショッピングセンター等で配付

○委託先 NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト

(富山県女性健康相談センター・不妊相談センター 受託法人)

具体的なアカウント(案)

SNSを活用した妊娠・出産相談事業
富山型相談プロジェクト



↑
QRで読み込んで実験してください。



①LINE相談

OLINE相談

火・木・土 9:00~13:00

水・金 14:00~18:00



②電話相談

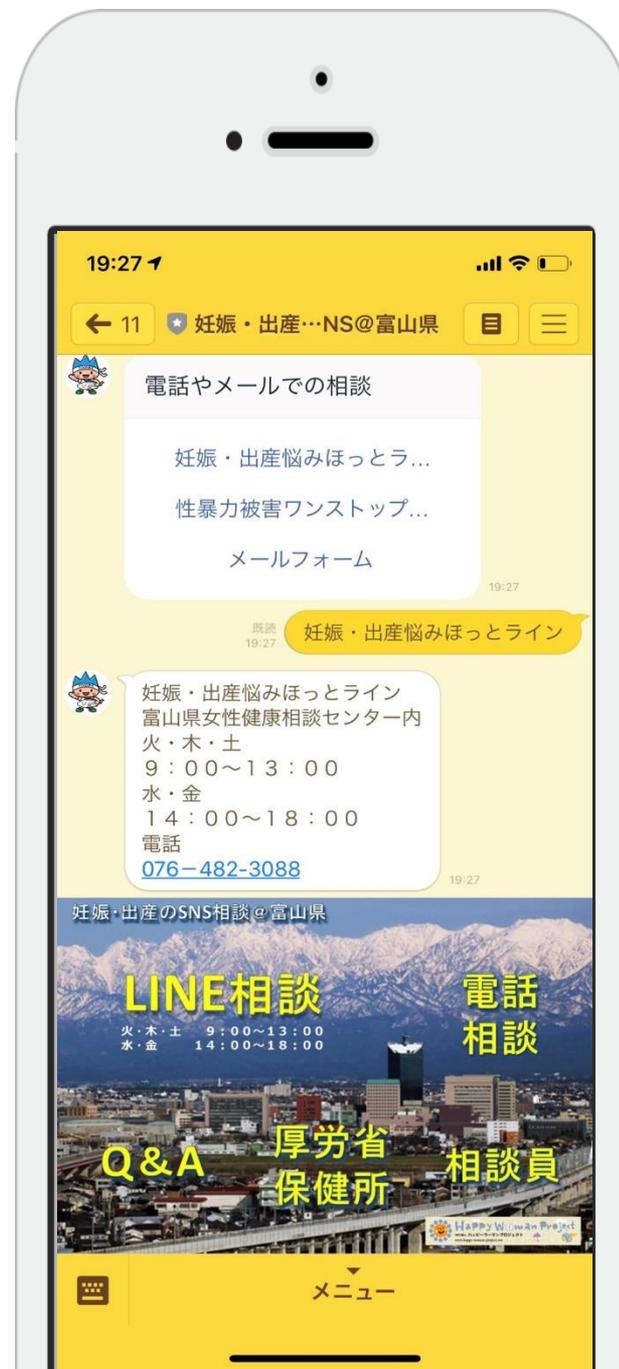
○電話相談

妊娠・出産悩みほっとライン
富山県女性健康相談センター
火・木・土 9:00~13:00
水・金 14:00~18:00
076-482-3088

性暴力被害ワンストップ支援センターとやま
24時間365日対応
076-471-7879

メールフォーム

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1205/form.html



③ Q&A

役立ちそうなQ&Aの例

1. 妊娠検査薬について
2. 妊娠週数の数え方、生理周期
3. 妊娠の兆候について
4. 産婦人科で診察を受けるには
5. 産婦人科では妊娠をどのように調べますか？
6. 赤ちゃんを産むときの手続きについて
7. 人工妊娠中絶（手術）について
8. 妊婦健診について
9. 避妊の方法について
10. 妊娠にまつわるお金のこと
11. 出産にまつわるお金のこと
12. 育児にまつわるお金のこと



④厚労省・保健所

厚労省
母子保健

<https://www.mhlw.go.jp/>

すこやかな妊娠のために

[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/bos
hi-hoken10/dl/01.pdf](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/bos
hi-hoken10/dl/01.pdf)

妊産婦の食生活

[https://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/02/d
l/h0201-3b02.pdf](https://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/02/d
l/h0201-3b02.pdf)

妊娠・出産に関するハラスメントの防止(動画)

[https://www.youtube.com/watch?v=I5Dqzz
9z5X0](https://www.youtube.com/watch?v=I5Dqzz
9z5X0)

県保健所

新川厚生センター 0765-52-2647

中部厚生センター 076-472-0637

高岡厚生センター 0766-26-8415

8 砺波厚生センター 0763-22-3511



⑤

相談員

○委託先
NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト
(富山県女性健康相談センター・不妊相談センター 受託法人)
の紹介はこちら

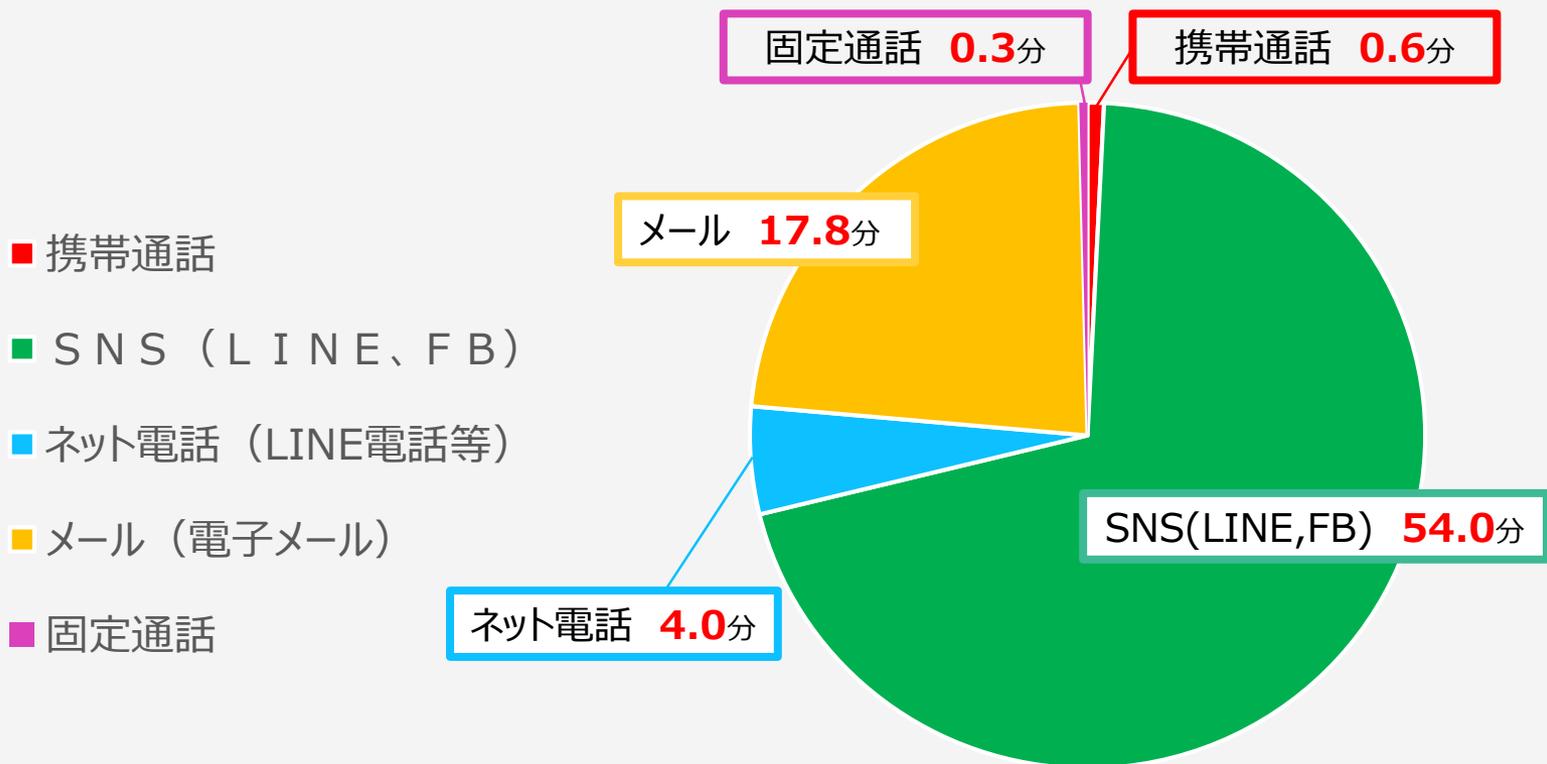


參考資料



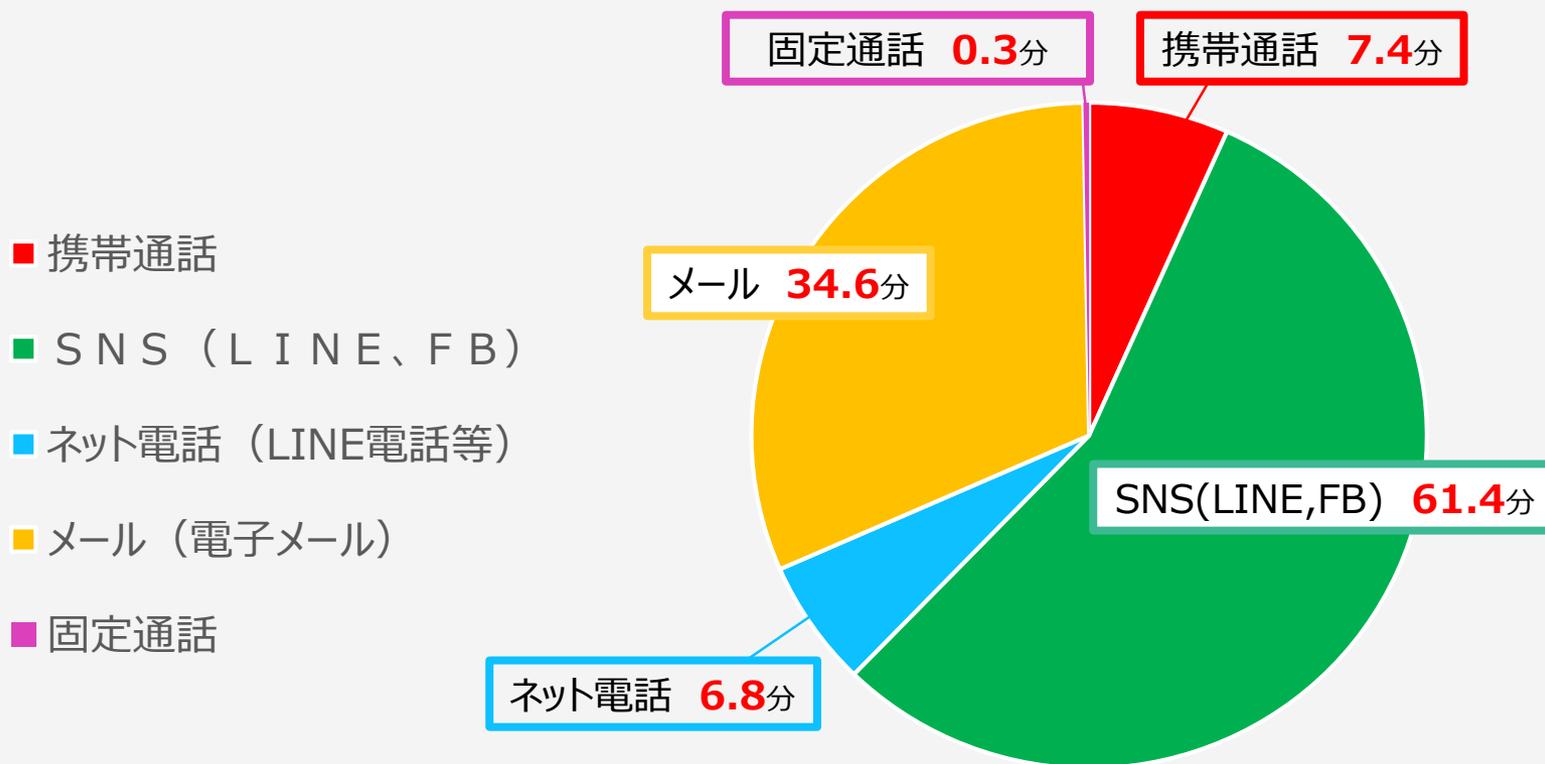
総務省 10代のコミュニケーション時間

電話からSNSへ



総務省 平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書<概要> P10 より引用
http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf

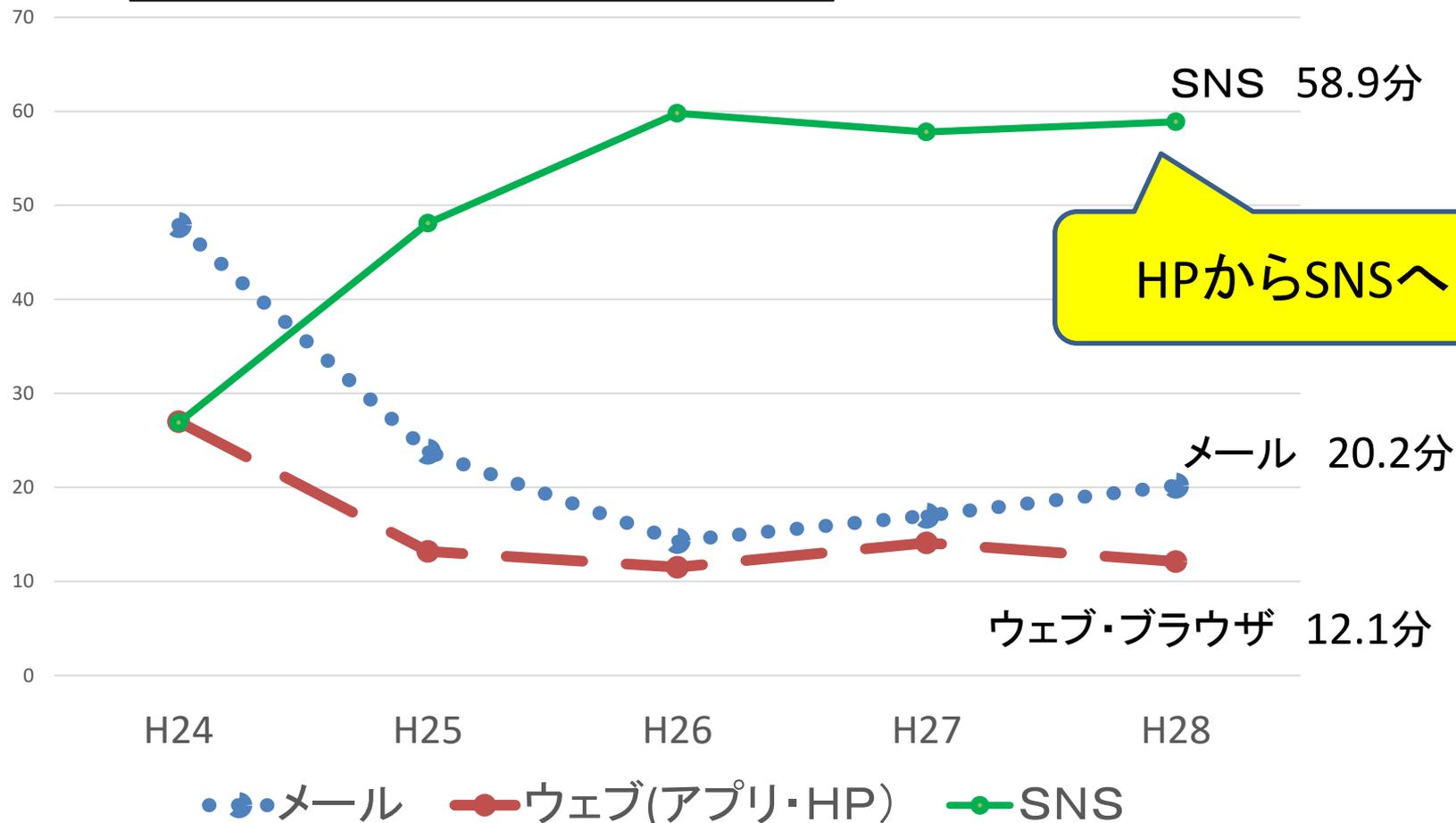
総務省 20代のコミュニケーション時間



総務省 平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書<概要> P10 より引用
http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf

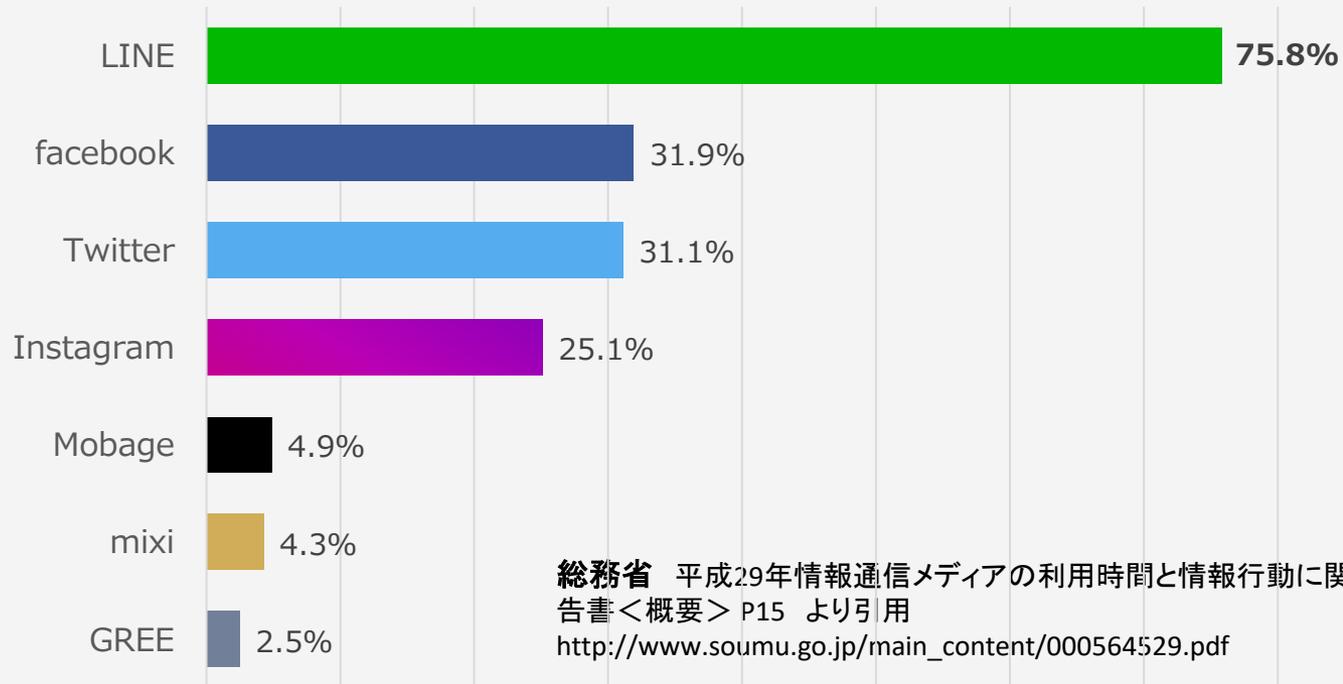
若者「ウェブからSNSへ」の変化

インターネット利用時間(総務省、10代)



SNSのユーザー比率 (総務省統計)

総務省 平成29年 全年代(N=1500)



総務省 平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書<概要> P15 より引用
http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf

現行の厚労省「育メンプロジェクト」は、高齢者に多いFacebookなどを活用。
子育て世代で最も使われるLINEを使っていないため発信力が課題と言われる

LINEのセキュリティ①

LINE株式会社及び主要子会社では、国際的に最も広く活用されている情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である、ISO27001認証を取得しています。JIS Q 27001（ISO/IEC 27001）は、組織が自社で保護すべき情報資産を洗い出し、各情報資産に対して機密性（Confidentiality）、完全性（Integrity）、可用性（Availability）をバランスよく維持し、改善していくことを可能にする仕組みを構築することを目的とした規格です。

また、LINEは個人情報関連サービスに関する内部統制の国際認証SOC（Service Organization Control）2、3（及びSysTrust）を世界で初めて同時に取得いたしました。SOC2、SOC3認証は、顧客情報が第三者による不正アクセスから安全に保護されていることを証明するものであり、提供するサービスそのものの安全性だけでなく、運営する組織、管理システム、プロセスなど、総合的な内部統制について、ユーザーにサービスの信頼性を保証するものです。



LINEのセキュリティ②

LINEは、ユーザ間のトーク内容に対して、通信経路で暗号化が施されています。また、ユーザ間トーク内容のうち、テキストメッセージ、位置情報、1対1のVoIPのメディアストリーム(音声とビデオ)は、LINEのLetter Sealing エンドツーエンド暗号化 (end-to-end encryption, E2EE)を用いて暗号化されています。Letter Sealing は、第三者のみならず当社のサーバー管理者であっても、通信上及びサーバー上でのメッセージ内容を閲覧することは出来ないことを保証します。

暗号化通信とLetter Sealing は、標準的な暗号化アルゴリズムを採用しています。

また、LINEのユーザー情報のうち、当社の定める主要な個人情報（電話番号、メールアドレス、パスワード等）は全て暗号化の上保管され、その管理状況を定期的に点検しています